



平成23年10月21日

各位

会社名 フジオーゼックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉川健三
(コード番号 7299 東証第2部)
問合せ先 常務取締役 服部孝樹
TEL 0537(35)5873

退職給付制度変更による特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成23年10月1日より現行の適格退職年金制度を廃止し、確定給付年金制度と確定拠出年金制度へ移行いたしました。

移行に伴い特別損失を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の総額 291百万円

2. 当期の業績に及ぼす影響

当社は、平成23年8月24日開催の取締役会において、平成23年10月1日をもって現行の適格退職年金制度から確定給付年金制度と確定拠出年金制度に移行することを決議致しました。

移行にあたっては、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用し、当第2四半期連結累計期間において特別損失として291百万円計上する予定です。

損益影響については、平成23年6月22日発表時の業績予想の中に200百万円の損失を織り込んでおりましたが、円高や株価の下落等の影響から損失実績は291百万円と当初予想に対し増加し、第2四半期連結累計期間の四半期純利益は当初予想に対し91百万円悪化致しました。

この度の制度移行は、退職給付制度の安定的な継続と財務上の不確定リスク及び人件費の変動リスクの軽減に寄与するものと考えております。

以上